2026年11月9日

報道関係各位

株式会社早稲田アカデミー

進学塾 早稲田アカデミー 冬期講習会

「本気がはじまる、出会いがある。」をテーマにした、講談社の大人気漫画６作品とのコラボ広告が渋谷駅や池袋駅をジャック！

都内の駅構内や首都圏各路線の車内での展開に加え

『ブルーピリオド』『ブルーロック』『はたらく細胞』『メダリスト』『進撃の巨人』『ダイヤの A』の

大人気キャラクターからあなたへ、メッセージが届く SNS キャンペーンもスタート

小学生・中学生・高校生を対象とした進学塾を運営する株式会社早稲田アカデミー（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：山本豊）は、冬期講習会の広告ビジュアルとして、夏期講習会広告に引き続き、講談社の大人気漫画 6 作品（『ブルーピリオド』、『ブルーロック』、『はたらく細胞』、『メダリスト』、『進撃の巨人』、『ダイヤの A』）とのコラボレーション第 2 弾を実施しています。「教える人・導く人」との出会いで動き出す、6 つの物語を描いた新ビジュアルは、渋谷駅や池袋駅をはじめとした駅構内および首都圏路線電車内にて順次展開を開始。あわせて、各キャラクターからあなたへ、メッセージが届く X（旧 Twitter）のオートリプライキャンペーンも実施中です。





©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二 ©講談社　※画像はイメージです



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二 ©講談社　※画像はイメージです

特設サイト：https://www.waseda-ac.co.jp/special/2026/

冬期講習会における本コラボレーションで伝えたいメッセージは、「本気がはじまる、出会いがある。」です。
６つの物語の主人公たちには、ひとつの共通点があります。それは、「教える人・導く人」との出会いから、「本気」がはじまっていることです。
受験に向けた学習も同じです。早稲田アカデミーには、生徒一人ひとりに本気で向き合い、ともに目標へ向かう講師がいます。その出会いが、「わからない」を「もっと知りたい」に変え、目の前の壁を挑戦に変え、一歩を踏み出す勇気をくれる――子どもたちの本気は、そんな瞬間からはじまります。
新ビジュアルには、早稲田アカデミーが子どもたちにとって「本気」と出会える場所でありたい、という想いを込めました。

＜冬期講習会「本気がはじまる、出会いがある。」＞
早稲田アカデミーの冬期講習会では、効果的なカリキュラムで既習単元を集中的に学習し、総合力を養います。また、受験学年は実戦的な演習を重ねることで、入試に直結する得点力の向上も図ります。

■冬期講習会受付：10月８日（木）～
■対象：小学１年生～高校３年生
※冬期講習会に関するお問い合わせは、お近くの校舎へお願い致します。
校舎別連絡先： https://www.waseda-ac.co.jp/school/
冬期講習会ページ：https://www.waseda-ac.co.jp/special/shortcourse_winter/

＜記念クリアファイルが貰える期間限定キャンペーンを実施中＞
2026年12月26日（土）までに資料請求をしていただいた方に、コラボレーション記念クリアファイルを進呈するキャンペーンを実施しています。数に限りがあるため、なくなり次第終了とさせていただきます。ぜひこの機会にお問い合わせください。

＜交通広告概要＞
「本気がはじまる、出会いがある。」をテーマに、冬期講習会でも大人気漫画６作品のキャラクターを印象的なコピーとともに描いた交通広告を、期間限定で特定の首都圏路線・駅構内にて掲出致します。作品ごとに異なる応援メッセージにぜひご注目ください。

■駅構内広告イメージ



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです

・掲出期間：2026年11月９日（月）～11月15日（日）
・掲出場所：渋谷駅（京王電鉄）、東京メトロ駅構内にて展開

■ビジョン、フラッグ広告イメージ



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです

・掲出期間：2026年11月9日（月）～11月15日（日）
・掲出場所：池袋駅（西武鉄道）にて展開

■車内広告イメージ



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです

・掲出期間：2026年11月1日（日）～11月30日（月）
・掲出場所：下記路線の車内にて展開
京王電鉄/小田急電鉄/西武鉄道/東武鉄道/東急電鉄/横浜市営地下鉄/京急電鉄/相模鉄道

■車内広告、駅構内広告イメージ②



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです



©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二　©講談社　※画像はイメージです

・掲出期間：2026年11月23日（月祝）～11月29日（日）
・掲出場所：JR東日本首都圏路線電車内、東京メトロ駅構内にて展開

※改札内に入るには駅入場券が必要です。
※入場券のない路線もございます。
※広告の掲出場所等に関する情報は、早稲田アカデミー公式Ｘアカウント（@WASEDA_ACADEMY）にて適時ご案内します。
※配信面の支障などに応じ、全ての配信面での放映が実施できない可能性がございます。ご了承ください。
※駅および駅員へのお問い合わせはご遠慮ください
※車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。
※掲出日は電鉄によって異なる場合がございます。

＜キャラクターからあなたへ、メッセージが届く。オートリプライキャンペーンも実施中！＞

早稲田アカデミー公式Ｘをフォローし、対象投稿をリポストしていただいた方全員に、コラボキャラクターからメッセージが届くキャンペーンを実施しております。



・実施期間：2026 年 11 月 2 日（月）～11 月 30 日（月）
・キャンペーン概要：
早稲田アカデミー公式Ｘをフォローし、キャンペーンの告知投稿をリポストいただくと『ブルーピリオド』、『ブルーロック』、『はたらく細胞』、『メダリスト』、『進撃の巨人』、『ダイヤの A』の各主人公のなかからランダムで、あなたへメッセージが届きます。
※キャラクターのメッセージはランダムで届くため、お選びいただけません。
※キャンペーンは全６回です。各投稿につき１回ずつ参加可能です。
早稲田アカデミー公式Ｘアカウント：https://x.com/WASEDA_ACADEMY

■ビジュアル一覧

『ブルーピリオド』：わからない、をキミは楽しめる。
わからない。そこで立ち止まるか。それとも、楽しい！とココロが走りだすか。キミの好奇心の背中を押すのは、誰だろう。
勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○佐伯 昌子（さえき まさこ）：右
主人公・矢口八虎の通う高校の美術講師で、美術部顧問。いつも笑みを絶やさず、やわらかな雰囲気を携えているが、経験と知識に裏打ちされた鋭いアドバイスを部員に贈る。生徒一人ひとりの個性と可能性を引き出す指導者。

○矢口 八虎（やぐち やとら）：左
高校では成績優秀で友人にも恵まれ、周囲に合わせながら要領よく日々を過ごしていたが、１枚の絵との出会いをきっかけに美術の世界へ足を踏み入れる。絵を描くことに夢中になる一方、才能や努力、評価と向き合いながら、自分だけの表現を模索していく。

『ブルーロック』：悔しい、は楽しい、の一歩手前。
悔しい。それは、キミが真剣になった証。そこから、ぜんぶはじまるんだ。努力する楽しさも、壁を乗り超える喜びも。
勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○**絵心 甚八（えご じんぱち）**:左
“ブルーロック（青い監獄）”プロジェクトの全権を握る毒舌コーチ。世界一のストライカーを生み出すため、300 名の高校生に生き残りをかけた特殊な訓練を課した。辛辣かつ挑発的な物言いをするため、周囲をイラつかせることもしばしば。しかし、指導者としての技量は本物で、選手の特性や武器を見抜くことに長けている。

○**潔 世一（いさぎ よいち）**:右
日本代表のエーススストライカーを夢見る高校生。県大会決勝で自らシュートを撃たずパスを選んだ悔しさをきっかけに、ストライカー育成寮”ブルーロック(青い監獄)”に入寮する。普段はお人よしな性格だが、サッカーでは強い向上心を持ち、空間認識能力やダイレクトシュートなど、自らの武器を磨きながら成長していく。

『はたらく細胞』：自分の努力をいちばん見てるのは、自分だけ、と思ってた。
キミが思う以上に、キミの努力を誰かは見てる。だから、そのひとは見つける。見逃さない。悩んで考えて、頑張ったどんな軌跡も。
勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○**白血球（好中球）（はっけっきゅう（こうちゅうきゅう））**：左
約 37 兆個の細胞を擬人化し酸素運搬や殺菌などの役割を描く物語のなかで、体内へ侵入した細菌をサバイバルナイフで駆除する、冷静沈着かつ熱血漢な最前線の戦士。仲間と連携しながら侵入者を排除し、危険から体を守る免疫の中心的役割を担う。

○**赤血球（せっけっきゅう）**：右
体内を巡り、酸素を全身に届け、二酸化炭素を肺へ運ぶ。新人ながらどんな状況でも自分の仕事を懸命にこなし、体中を駆け回る重要な役割を担う。

『メダリスト』：転んでもいい。間違ってもいい。一緒に、起き上がればいい。
失敗しないひとなんて、いない。だからこそ、キミのそばには必要なんだ。キミは絶対起き上がれる、そう信じるひとが。
勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○**明浦路 司（あけうらじ つかさ）**：左
ルクス東山 FSC のアシスタントコーチ。アイスダンスで全日本選手権に出場した実力を持つ。中学生でスケートを始めた経験から、フィギュアスケートで世界を目指す主人公・結束いのりの境遇と情熱に共感し、コーチとして彼女を育てることに全力を注ぐ。

○**結束 いのり（ゆいつか いのり）**：右
フィギュアスケートで世界を目指す少女。スケートに対する強い情熱を持ち、独学で練習していた。司との出会いと指導により、天賦の才能を開花させていく。

『進撃の巨人』：自分を信じる、はふたりでつくる。
後悔しない道を選ぶために。試されるのは、自分を信じぬくチカラ。その強さを、キミは、誰と見つける。
勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○**リヴァイ・アッカーマン:**右
主人公・エレンが所属する調査兵団の兵士長。潔癖症で神経質、粗暴な人柄だが、「人類最強の兵士」と称される存在であり、兵士長として兵士をまとめる。
その強さ故に仲間との別れを誰よりも多く経験。硬質な態度の裏に、仲間思いの一面を秘めている。

○**エレン・イェーガー**:左
超大型巨人達の襲撃で壊滅したウォール・マリア南端の町、シガンシナ区出身。幼い頃、巨人に母親を奪われたことをきっかけに、巨人と戦うことを決意。ミカサやアルミンと共に調査兵団へ入団する。自らの信じる道を突き進む強い意志と行動力を持ち合わせる。

『ダイヤの A』: ひとりじゃ出しきれない、全力もある。
限界を決めるのは、どこかの誰かじゃない。きっと無意識にジブン自身が決めつけている。それは超えられる。踏みだすキミと、キミを信じる誰かと。勉強や受験にとどまらない、キミの中の何かを大きく変える出会いが、ここにある。さぁ、進もう。本気への一歩を、一緒に。



○**片岡 鉄心（かたおか てっしん）**：右
主人公・沢村栄純が所属する青道高校野球部監督。常に指導は厳しいが、全力を尽くす姿勢を尊重し、部員一人ひとりを深く見守る熱い魂を持った名将として選手に慕われる。かつてエース投手として甲子園の土を踏んだ輝かしい経歴を持つ青道高校の OB でもある。

○**沢村 栄純（さわむら えいじゅん）**：左
中学時代、野球部の仲間たちと高校へ進み甲子園に出場することを目指していたが、捕手・御幸一也との出会いをきっかけに、強豪・青道高校への進学を決意する。明るく強気な性格で、独特のクセ球を武器とする左腕投手。野球への情熱と負けん気の強さで、厳しい競争に挑み続ける。

<スタッフリスト>
クリエイティブディレクター：山根哲也（ライトパブリシティ）
アートディレクター：木谷友亮（カイブツ）
コピーライター：山根哲也（ライトパブリシティ）、黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）
デザイナー：川原勇飛（カイブツ）
ムービープランナー：黒川大成(ADK マーケティング・ソリューションズ)、水上晟治（ライトパブリシティ）
プロデューサー：中村章宏、菅原直哉（nest）
アソシエイトプロデューサー：松田理沙子（nest）
グラフィックプロデューサー：大和稔（ライトパブリシティ）
ムービープロデューサー：片桐広基（太陽企画）
ムービーディレクター：石川結貴（TOKYO）
アシスタントディレクター：岡嶺央（太陽演出）
プロダクションマネージャー：髙木駿輝（太陽企画）、小川葵(太陽企画)
CG / モーショングラフィック：池谷健吾、京極弘樹
音楽プロデューサー：畑中南緒(YUGE inc.)
オフラインエディター：花田真由子(ダダビ)
ミキサー ： 藤原礼実(太陽企画)
ナレーション ： 望月詩織(大沢事務所)
コミュニケーションプランナー：加形良介、住田晴奈、上田紗帆、渡邉茜(ADK クリエイティブ・ワン)
アカウントエグゼクティブ：岡安勇人、一杉卓磨、中田恵子、鈴谷悠斗、草野達哉(ADK マーケティング・ソリューションズ)

■ご掲載いただく際には、お手数でございますが以下の権利表記をお入れください。

©諫山創 ©金城宗幸・ノ村優介 ©清水茜 ©山口つばさ ©つるまいかだ ©寺嶋裕二 ©講談社

＜教育理念「本気でやる子を育てる」＞

早稲田アカデミーが、創立以来ずっと大切にしている教育理念です。私たちは、「受験」を通して、子どもたちに何事にも本気で取り組む姿勢を身につけてほしいと考えています。子どもたちはこれからの人生のなかで、いくつもの、大きな壁に遭遇することでしょう。下を向いて立ち止まるか、前を向いて壁に挑むか。そのときの選択が、子どもたちの人生を大きく変えていくはずです。

本気で挑戦するから、気付くことがある。自分の力で乗り越えるから、見えるものがある。

子どもたちが本気になれるように、私たちは生徒一人ひとりに本気で向き合います。

10 年後、20 年後、たとえ世界が大きく変わっても、子どもたちが自分の力で人生を切り開き、よりよい世界をつくっていけるように……。次の時代を生きる子どもたちのために、早稲田アカデミーは「本気でやる子を育てる」という教育理念を、これからも大切にしていきます。

＜早稲田アカデミー独自の付加価値「ワセ価値」＞

早稲田アカデミーは"進学塾"として、お通いいただく生徒の皆様の「成績向上」にこだわり、「志望校合格」のために全力を尽くします。しかし、早稲田アカデミーが目指しているのは、それだけではありません。受験の先にある「希望に満ちた未来、将来の幸せ」をつかみたい、という本質的な願いにも、私たちは全力でお応えします。

志望校合格に加えて、豊かな人生を送るための礎となる「本気で真剣に取り組む姿勢」「前向きな志向・チャレンジ精神」「問題を発見し解決する力」「困難を乗り越えてやり抜く力」を身につけていただくために……。

「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、早稲田アカデミーは独自の付加価値「ワセ価値」を提供してまいります。

【運営会社】

法人名　　：株式会社早稲田アカデミー
所在地　　：〒171-0022 東京都豊島区南池袋一丁目 16 番 15 号 ダイヤゲート池袋 9 階
設立（創業）：1974 年 11 月（1975 年 7 月）
代表者　　：代表取締役社長 山本 豊
事業内容　：小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営など
URL　　：https://www.waseda-ac.co.jp/